

神戸市の耐震補助制度

地震等の自然災害に備えて!!
昭和56年5月以前に建てられた木造住宅が補助対象です。

TOPICS 1

一般的な木造戸建て住宅の場合、**耐震診断が無料**で受けられます。

※長屋の診断は他の所有者の同意が必要です。2×4・プレハブ・丸太組工法の住宅は対象外です。

TOPICS 2

耐震改修工事の補助も行っており、**最大127万円**の補助金が受けられます。(設計・工事費用を合わせた補助金額です)

★一定基準の改修工事をする、上記補助金の他に、所得税の還付、固定資産税(家屋のみ)の減額も受けられます。

※令和4年度の内容です。令和5年度は、令和5年4月以降に開始する予定です。

個別相談会・展示会・耐震診断・改修に関するお問い合わせ・お申込みは…

特定非営利活動法人『**人・家・街 安全支援機構**』略称(LSO) 受付時間 10:00~18:00 (日・祝休)
☎ 0120-263-150

昭和56年6月以降に建てられた木造住宅について

阪神淡路大震災・熊本地震では、昭和56年以降の比較的新しい木造住宅の一部においても倒壊等が発生しています。そのため、建築基準法の構造規定が改正された平成12年5月以前の木造住宅についてもしっかりとメンテナンスを実施し、性能を維持していくことが大切です。**昭和56年6月~平成12年5月**に建てられた木造住宅は耐震診断の補助対象外ですが、NPO法人『人・家・街 安全支援機構』略称(LSO)では耐震診断を**5千円**で行っています。

LSOでは建築士等による電話での相談会も随時行っています。☎0120-263-150までお気軽にお電話ください。

参加者のみなさまへのお願いとお断り

- ・新型コロナウイルスの感染拡大状況により、個別相談会・展示会を延期(中止)させていただく場合があります。
- ・当日はご自身で検温の上、平熱でない場合は参加を自粛願います。
- ・会場において検温を実施いたします。発熱等の症状のある方の入場はお断りします。
- ・会場においてはマスクを着用願います。
- ・関係者において新型コロナウイルスの感染が確認された場合に備え、受講者名簿を適正に管理し、必要に応じて保健所等の公的機関にその情報を提供させていただきます。

お申込み方法

- ◎FAXでお申込みの方は、参加申込書にご記入のうえ下記FAX番号へ送信下さい。
- ◎お電話でお申込みの方は、☎0120-263-150へお電話下さい。

個別相談会 参加申込書

フリガナ				
氏名	様	ご参加人数	人	電話番号
住所	〒			

【お申込先】 特定非営利活動法人『**人・家・街 安全支援機構**』略称(LSO) ☎ 0120-263-150
FAX 06-6456-1073

※この個人情報は神戸市・LSOから耐震・リフォームに関する情報をご連絡する場合のみに使用致します。

No.

木造住宅のリフォームをお考えの方 必見!

住まいの耐震・リフォームの 個別相談会と展示会

地震って来るの? 危ない家 強い家

リフォーム工事 気になる費用

どんな話が聞けるの?

■地震のこと!

- ・地震って本当に来るの?
- ・ここが危ない!強い家とは!

■耐震のこと!

- ・耐震診断ってどんなことするの?
- ・気になる費用、お答えします!
- ・補助制度ってどう使うの?
- ・あとどれくらい住めるのかな?

■リフォームのこと!

- ・上手なリフォームとは?
- ・リフォームに補助金があるの?
- ・信頼できる業者の基準は?
- ・融資制度ってどんな?

リフォーム時は耐震改修のチャンスです!

- キッチン・浴室・トイレ・間取り変更等と一緒に(筋交い補強のチャンス)
- 屋根の葺き替え時に(屋根軽量化のチャンス)
- 外壁塗装と一緒に(足場をかけるので屋根軽量化のチャンス)

※平成12年(2000年)5月までに建てられた木造住宅にお住まいの方はぜひご相談ください!

日時	令和5年3月25日(土)	相談会 (完全予約制)	10時00分~12時00分
		展示会 (予約は不要です)	

会場	中央区文化センター 会議室1001 (神戸市役所 西側)	定員	20組/先着順
		参加費	無料

申込方法	お電話またはFAXにてお申込み下さい 特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』略称(LSO) 受付時間 10:00~18:00(日・祝休)	☎ 0120-263-150 FAX 06-6456-1073
------	--	------------------------------------

建築士等による個別相談会
具体的な耐震診断・補強の方法やリフォームの進め方、耐震に関する市の補助制度についてなど、わかりやすくお話しします。地震は来るの?価格の相場は?失敗しないリフォームのポイント、信頼できるリフォーム事業者の基準について、建て替えかリフォームで悩んでいる等、お家に関する事を一緒に考えましょう。

展示会
見て、触れて、確かめられる「耐震診断・耐震補強」に関する展示物
「耐震・リフォームの事例」や「耐震に関する補助制度」など、わかりやすいパネル展示

来場者プレゼント
資料
「予想される巨大地震に備えて『木造住宅の耐震化のすすめ』」
「リフォームの支援制度や進め方」「神戸市の耐震化の補助制度」など

主催 LSQ 特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』略称(LSO)
本部事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル 8階

共催 神戸市すまいるの総合窓口 すまいるネット 神戸市すまいるの安心支援センター(すまいるネット)



後援 神戸市

リフォーム補助制度は「国」、高齢者向け返済特例制度は「住宅金融支援機構」の制度になりますので神戸市でのご相談はお受けできません。
内容についてご相談・お問い合わせは右記LSOフリーダイヤルにご連絡ください。



特定非営利活動法人
『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉
Life Safety Support Organization 内閣府認証(府国生第1747号)
本部事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル8階

☎0120-263-150
受付時間/午前10時～午後6時(日・祝休)

リフォームをお考えの方にお得な情報です!

2023年最新版『新・補助金制度』スタート!

世帯問わず
対象工事の
リフォームで **上限30万円給付!**
(こどもエコすまい支援事業)

申請期間:令和5年3月下旬～予算上限に達するまで(遅くとも令和5年12月31日まで)

いずれか必須

①開口部の断熱改修 ②外壁、屋根・天井又は床の断熱改修
③エコ住宅設備の設置

任意

④子育て対応改修 ⑤防災性向上改修 ⑥バリアフリー改修
⑦空気清浄機能・換気機能付きエアコンの設置
⑧リフォーム瑕疵保険等への加入

下記①②の両方を満たすこと。ただし、令和5年12月31日までにすべての工事が完了した後に交付申請が可能なものに限る。
①令和4年11月8日以降に対象工事に着手したもの ②別途定める事業者登録*を行った後に交付申請するもの
*令和5年1月中旬以降より登録開始

さらに
既存住宅の
購入により
上限がアップ

若者・子育て世帯
既存住宅を購入しリフォームを行う場合 **600,000円**
上記以外のリフォームを行う場合 **450,000円**

その他の世帯
安心R住宅を購入しリフォームを行う場合 **450,000円**
上記以外のリフォームを行う場合 **300,000円**

高齢者向け返済特例制度

毎月のお支払いは利息のみ!住宅金融支援機構のリフォーム融資

快適な老後のために自宅をリフォームしたい。でも資金が……。
そんな悩みを解決してくれるのが住宅金融支援機構の高齢者向けリフォーム融資です。
自分で築いた資産を活用するローンです。

■対象工事内容ごとの補助額 ※一申請あたりの**合計補助額5万円以上**から申請可能 ※補助事業者(申請者)は工事施工業者(工事請負業者)になります。

【必須工事】①～③のいずれか実施要			
対象工事		補助額	
①開口部の断熱改修(省エネ基準レベル)	ガラス交換	0.3～0.9万円/枚	
	内窓設置・外窓交換	1.5～2.3万円/箇所	
	ドア交換	3.0、3.4万円/箇所	
②外壁、屋根・天井又は床の断熱改修(省エネ基準レベル)	外壁	11.2万円/戸(5.6万円/戸*1)	
	屋根・天井	4.0万円/戸(2.0万円/戸*1)	
	床	6.9万円/戸(3.4万円/戸*1)	
③エコ住宅設備の設置	太陽熱利用システム、高断熱浴槽、高効率給湯器	2.7万円/戸	
	蓄電池	6.4万円/戸	
	節水型トイレ	掃除しやすい機能を有するもの	2.0万円/台
		上記以外	1.9万円/台
	節湯水栓	0.5万円/台	

※1 部分断熱の場合の補助額。

【任意】必須工事を実施した場合、補助金申請の対象になる		
対象工事		補助額
④子育て対応改修	ビルトイン食器洗機	2.1万円/戸
	掃除しやすいレンジフード	1.1万円/戸
	ビルトイン自動調理対応コンロ	1.4万円/戸
	浴室乾燥機	2.1万円/戸
	宅配ボックス	住戸専用
共用		1.1万円/ボックス
防犯性の向上に資する開口部の改修	外窓交換	2.0～3.4万円/箇所
	ドア交換	3.5、4.9万円/箇所
生活騒音への配慮に資する開口部の改修	ガラス交換	0.3～0.9万円/枚
	内窓設置・外窓交換	1.5～2.3万円/箇所
	ドア交換	3.0、3.4万円/箇所
キッチンセットの交換を伴う対面化改修		8.9万円/戸

【任意】必須工事を実施した場合、補助金申請の対象になる		
対象工事		補助額
⑤防災性向上改修	ガラス交換	0.6～1.5万円/枚
	外窓設置	1.5～3.7万円/箇所
⑥バリアフリー改修	手すりの設置	0.5万円/戸
	段差解消	0.6万円/戸
	廊下幅等の拡張	2.8万円/戸
	衝撃緩和畳の設置	1.8万円/戸

対象工事	補助額
⑦空気清浄機能・換気機能付きエアコンの設置	1.9～2.5万円/台
⑧リフォーム瑕疵保険等への加入	0.7万円/契約

補助額は、①～③のいずれかに該当するリフォーム工事を実施する場合に、対象となるリフォーム工事等に応じて、①～⑧における補助額の合計とします。

対象 耐震改修工事又はバリアフリー工事を含むリフォーム工事を行う満60歳以上で、持ち家の方

- 住宅金融支援機構が**最高1,500万円までご融資**
- ご存命中の**毎月のご返済は利息のみ**
- 元金はお亡くなりになったときの**一括返済**
- (一財)高齢者住宅財団が**連帯保証**

例えば 耐震改修工事で融資額**300万円**の場合、月々の支払いは**4,375円**(300万円×1.75%÷12ヶ月=4,375円)令和5年(2023年)2月に申し込まれた方の金利で試算

※金利は融資申込時の金利が適用され、全期間固定です。 ※公的年金のみの方でもお申込みできます。